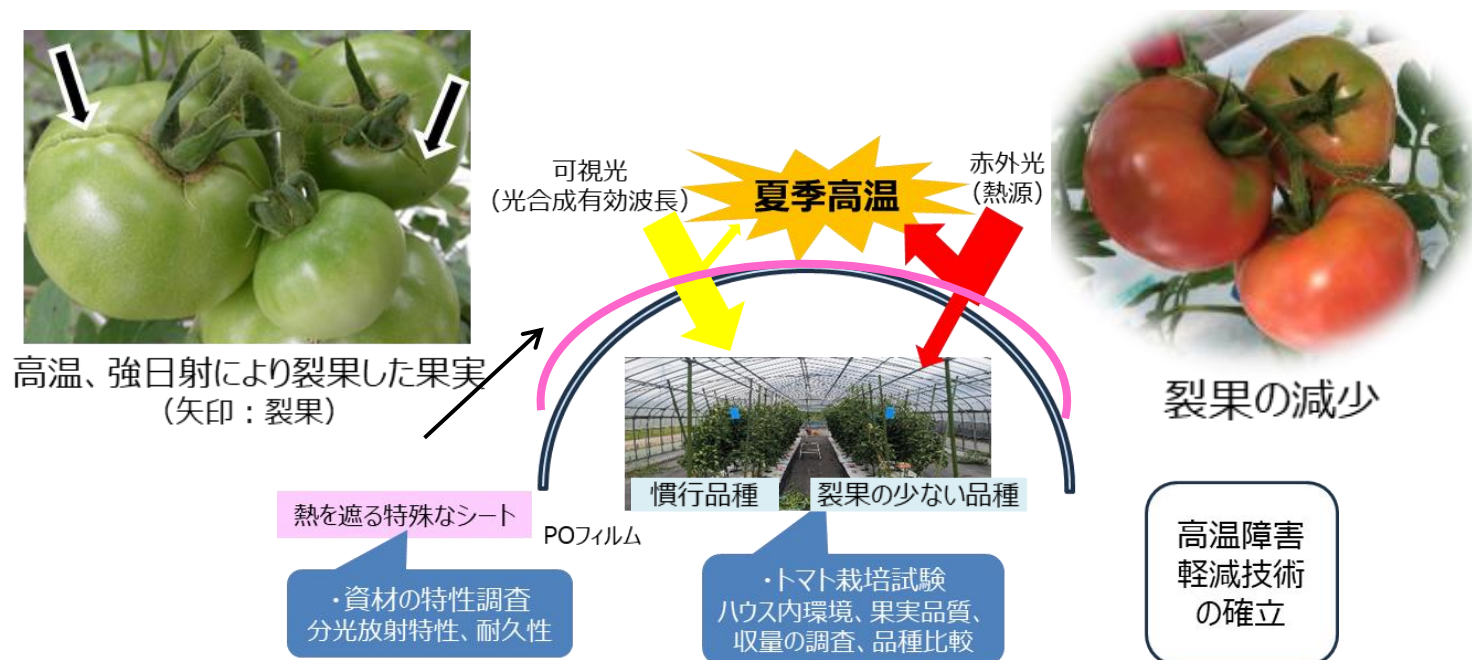


課題名：夏秋トマトの高温障害軽減技術の確立（令8～10）

内容：県中北部を産地とする夏秋雨除けトマトは、夏季の異常高温や強日射の影響でハウス内温度が35℃以上に達し、品質の低下や収量の減少が問題となっています。そこで、ハウス内の気温低下が期待できる遮熱資材を活用し、ハウス内環境の改善効果やトマトの高温障害軽減効果を検討することで、高温下でも安定した生産技術の確立を目指しています。



[高冷地研究室HPへ](#)

[農業研究所HPへ](#)